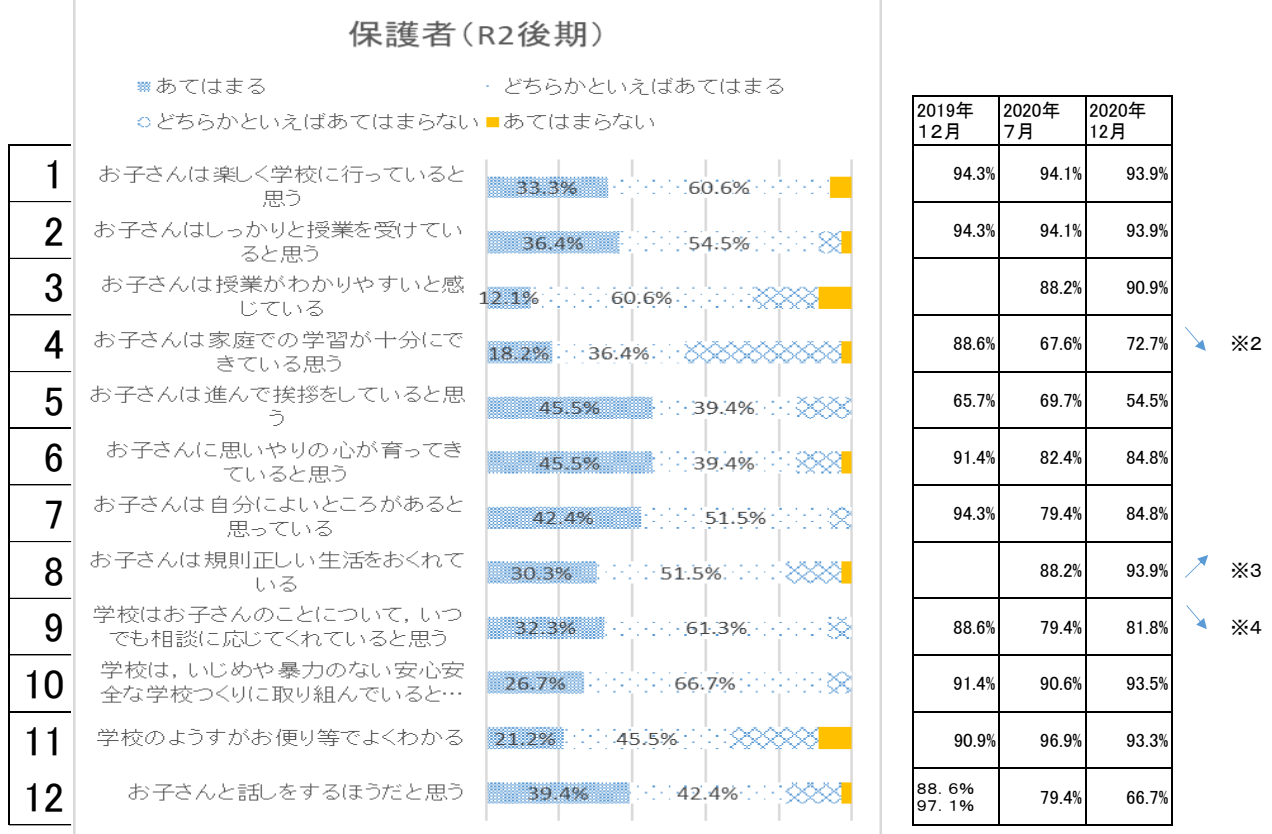
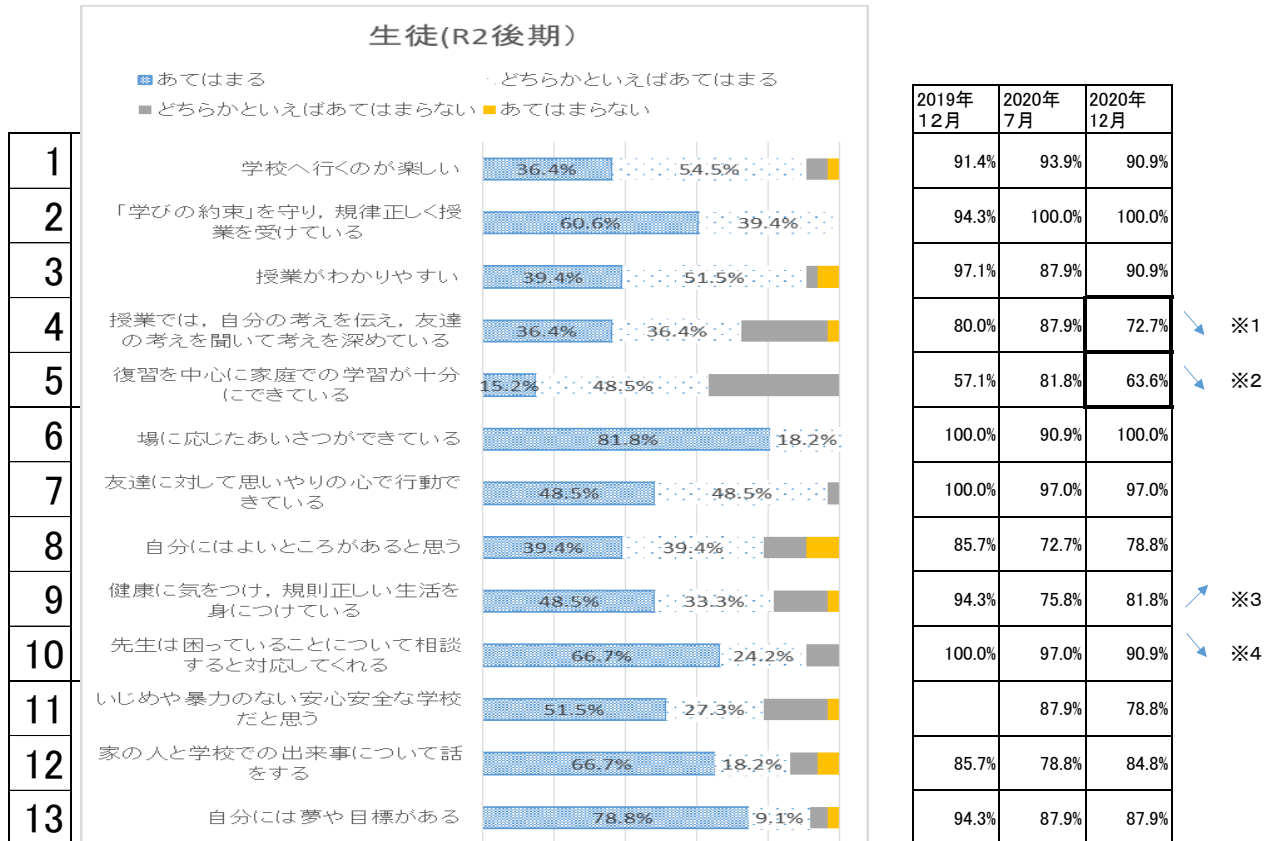


令和2年度後期 学校アンケートの集計結果

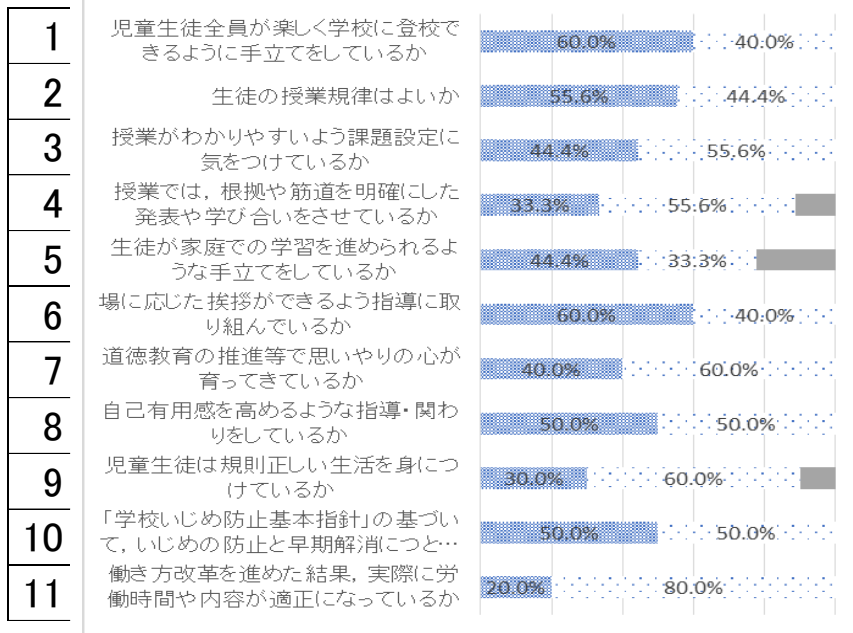
厳寒の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に多大なるご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、12月に実施しました学校評価アンケートの集計が完了しましたのでお知らせいたします。アンケート結果から反省が必要な分野も確認することができました。今後この結果を踏まえ、教職員一同改善に努めていきたいと考えております。なお、各表の右側にある※について最後に分析、改善策を表記してあります。



教職員(R2後期)

■ あてはまる □ どちらかといえばあてはまる
■ どちらかといえばあてはまらない □ あてはまらない



	2019年 12月	2020年 7月	2020年 12月
1	100.0%	100.0%	100.0%
2		100.0%	100.0%
3	100.0%	100.0%	100.0%
4	80.0%	75.0%	88.9%
5		100.0%	77.8%
6	100.0%	100.0%	100.0%
7	90.0%	100.0%	100.0%
8		100.0%	100.0%
9	90.0%	100.0%	90.0%
10	100.0%	100.0%	100.0%
11	90% 70%	88.9%	100.0%

※1

※2

※5

〈分析と改善策◎〉

※1 「根拠や筋道を明確にした学び合い」について教員側は対策をとってきているようだが、生徒への質問「自分の考えを伝え友達の考えを聞いて考えを深めているか」の評価が昨年のこの時期より下がっている。また「どちらかといえばあてはまらない」の回答をしている生徒が増えている。

◎これまで以上に、積極的に発言を促し、それによる考えの変容をみとることが必要と思われる。

※2 家庭学習について昨年度同時期から、今年度前期は生徒・保護者・教員も改善がみられたが、後期はいずれも下回った。休校明けから部活動が再開し、両立が難しいと感じている生徒が多いと思われる。時間的にも、質的にも家庭学習が減少しているようである。

◎生徒自身ももっとやらなくては、との思いがあるからこそその結果と思われるので、教員側は全体量を考えた課題提出の徹底、家庭を巻き込んでの家庭学習の徹底の取り組みを行ってきたい。

※3 規則正しい生活については、生徒も保護者も少し改善がみられた。部活動への参加率もよく休日をふくめて規則正しい生活を送ることができているようである。

◎より評価が上がるように、個々人へのタイムリーな対応が望まれる。

※4 生徒の教員への信頼度はわずかながら下がってきている。保護者評価は少し改善がみられるが今後も個人懇談会を設けるなど、より一層丁寧な対応を行っていく。

◎学校側の共通見解、共通の対応ができるように報告・連絡・相談を随時行っていきたい。

※5 超過勤務の縮減に向けて、成果があったようだ。

◎中学校としては時間を作って順序よく仕事ができているようだが、小学校とのすりあわせで多少のくいちがいがあったので気をつけたい。